

東日本大震災被災地における津波浸水予測に対応した復興手法

国土交通省 都市局 市街地整備課 鎌田 秀一
玉野総合コンサルタント(株) 小石 龍太郎
玉野総合コンサルタント(株) 内田 貴之

キーワード

① 東日本大震災	② 津波シミュレーション	③ 復興手法
----------	--------------	--------

東日本大震災の津波被害からの市町村の復興計画に示される地区別の復興手法を分析した。分析にあたっては、地区別の復興構想を浸水区域と復興を予定する居住地の関係に着目して、復興手法を「移転」「嵩上げ」「現地復興」等の5類型に区分した。津波浸水予測による浸水深との関係を分析した結果、地区内での最大の想定浸水深に応じた復興手法が用いられていることがわかった。さらに、復興構想におけるゾーン区分と想定浸水深の関係を分析した結果、よりこの関係が明確になった。東日本大震災からの復興においては、津波シミュレーションを用いた客観的な災害予測が復興構想の検討に寄与しており、今後発生が予測される津波対策においても、こうした取り組みが有効であるものと考えられる。